

全国統一小学生テスト 対策授業

2年生
算数

① くり上がりの ある ^{けいさん} 計算

$8 + 5 =$

1 3

○○○○○
○○○○○

→

○○○○○

⑩をつくる

10をつくる
ことが
ポイントだよ。

♥ くり上がりの ある ^{けいさん} 計算に チャレンジ!

- ① $6 + 5 =$

○○○○○
○

○○○○○

② $8 + 4 =$

○○○○○
○○

○○○○
- ③ $7 + 6 =$

④ $9 + 5 =$
- ⑤ $6 + 8 =$

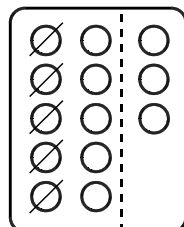
⑥ $8 + 9 =$
- ⑦ $9 + 7 =$

⑧ $3 + 9 =$
- ⑨ $8 + 5 =$

⑩ $8 + 8 =$

② くり下がりの ある けいさん 計算

$$13 - 5 = \boxed{}$$

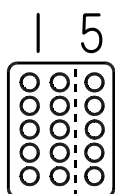


10 から ひくと
いいね!



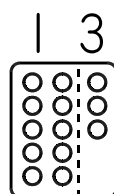
♥ くり下がりの ある けいさん 計算に チャレンジ!

①



$$15 - 9 = \boxed{}$$

②



$$13 - 6 = \boxed{}$$

③



$$11 - 9 = \boxed{}$$

④



$$16 - 8 = \boxed{}$$

⑤



$$14 - 5 = \boxed{}$$

⑥



$$13 - 7 = \boxed{}$$

⑦



$$12 - 6 = \boxed{}$$

⑧



$$17 - 9 = \boxed{}$$

⑨



$$15 - 8 = \boxed{}$$

⑩



$$16 - 7 = \boxed{}$$

♥ 文しょうだいに チャレンジ！

- ① 赤い 花が 6本, 白い 花が 8本 さいて いました。その うち 5本が
かれて しまいました。さいて いる 花は 何^{なん}本ですか。

し き

こたえ

- ② じゃんけんゲームを しました。グーで かったら あめを 1こ, チョキで
かったら あめを 2こ, パーで かったら あめを 5こ もらえます。これに
ついて, つぎの もんだいに 答^{こた}えましょう。

- (1) ひかるちゃんは, グーで 1回^{かい}, チョキで 1回^{かい}, パーで 2回^{かい} かちました。
ぜんぶで あめを 何^{なん}こ もらえますか。

し き

こたえ

- (2) りおくんは, チョキで 3回^{かい}, パーで 1回^{かい} かって あめを もらい, その
うち 2こを 食^たべて しまいました。いま, りおくんが もって いる あめ
は 何^{なん}こですか。

し き

こたえ

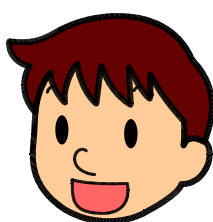
♥ まどガラスを わったのは だあれ？



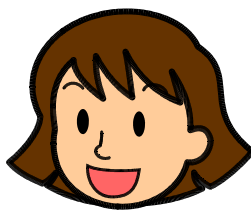
下の 3 人の 中に まどガラスを わって しまった 人が
いるよ。その 人の 名まえは、下の 計算を ぜんぶ ^{けいさん} といて、
5 より 大きく なる (5 は 入らない) ところを めって
みると わかるよ。わかったら その 人を ○で かこんでね。

$1 + 2 =$	$13 - 8 =$	$11 - 5 =$	$11 - 7 =$	$13 - 8 =$
$4 + 1 =$	$8 - 4 =$	$12 - 3 =$	$2 + 1 =$	$12 - 8 =$
$4 + 9 =$	$6 - 3 =$	$18 - 9 =$	$4 - 2 =$	$5 + 9 =$
$8 + 3 =$	$12 - 9 =$	$2 + 6 =$	$6 - 3 =$	$12 - 4 =$
$8 - 1 =$	$15 - 9 =$	$6 - 0 =$	$17 - 9 =$	$4 + 8 =$

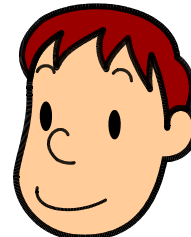
$5 + 0 =$	$11 - 9 =$	$16 - 8 =$	$2 + 3 =$	$10 - 5 =$
$6 + 8 =$	$7 + 4 =$	$14 - 7 =$	$1 + 8 =$	$9 - 3 =$
$18 - 7 =$	$12 - 7 =$	$7 + 7 =$	$4 + 0 =$	$15 - 7 =$
$8 + 4 =$	$8 + 8 =$	$2 + 9 =$	$3 + 8 =$	$12 - 6 =$
$9 - 8 =$	$4 - 2 =$	$17 - 6 =$	$1 + 4 =$	$14 - 9 =$



山中くん



田中さん



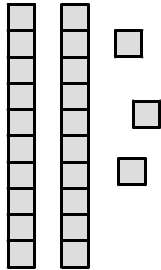
山田くん

3 100までの ^{かず}数

□に あてはまる ^{かず}数を ^か書き入れて、タイルの ^{かず}数を ^{すうじ}数字で
^か書きましょう。

①

いくつ?



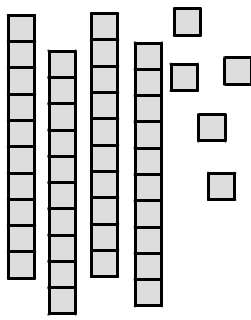
十の ぼうが □本で、□です。

一の ばらが □こで、□です。



この ^{かず}数は □だ!

②



十の ぼうが □本で、□です。

一の ばらが □こで、□です。



この ^{かず}数は □だ!

♥ 100までの ^{かず}数に チャレンジ!

つぎの □に あてはまる ^{かず}数を ^か書き入れましょう。

① 10を 3こと 1を 8こ あわせた ^{かず}数は、□です。

② □と 6を あわせた ^{かず}数は、76です。

③ 40と 3を あわせた ^{かず}数は、□です。

④ 10を □こと 1を □こ あわせた ^{かず}数は、74です。

⑤ 64は、10を □こと 1を □こ あわせた ^{かず}数です。

⑥ 十のくらいが 1で、一のくらいが 6の ^{かず}数は、□です。

⑦ 十のくらいが □で、一のくらいが □の ^{かず}数は、89です。

チャレンジテスト

※ 答えは、かいとう用紙に 書きましょう。

1 つぎの に あてはまる 数を 答えましょう。

(1) $20 + 3 = \square$

(2) $4 + 50 = \square$

(3) $30 + 30 = \square$

(4) $20 + 30 = \square$

(5) $69 - 9 = \square$

(6) $68 - \square = 60$

(7) $\square + 8 = 78$

(8) $\square - 3 = 10$

2 つぎの 5つの 数を 小さい 方から じゅんに ならべかえましょう。

(1) 86 81 85 88 83

(2) 24 54 94 34 74

(3) 66 26 21 62 12

3 えいたくんと はるなさんが つぎのような ゲームを しました。

はじめに それぞれ ボールを 5こ もちます。くじを ひいて、赤が 出たら ボールを 3こ、白が 出たら ボールを 1こ 先生から もらえます。しかし、青が 出たら、ボールを 1こ 先生に とられて しまいます。

これに ついて、つぎの もんだいに 答えましょう。

(1) えいたくんは、青、青、白、赤、白、白、赤の じゅんに くじを ひきました。えいたくんが もって いる ボールは 何こに なりましたか。

(2) はるなさんは 10回 くじを ひき、その うち 白が 2回 出ました。また、ゲームが 終わった ときに もって いた ボールの 数は 19こでした。はるなさんは、青の くじを 何回 ひきましたか。

かいとう用紙

名前	
----	--

1
7

(1)	
-----	--

(2)	
-----	--

(3)	
-----	--

(4)	
-----	--

(5)	
-----	--

(6)	
-----	--

(7)	
-----	--

(8)	
-----	--

2
8

(1)	小さい 方から じゅんに → → → →
(2)	小さい 方から じゅんに → → → →
(3)	小さい 方から じゅんに → → → →

3
10

(1)	
-----	--

(2)	
-----	--

全国統一小学生テスト 対策授業

国2
年生
語生

＊
物語ものがたりを読よもう！

★「いつ（時）」を 読よみとろう

あさ・きよう・きよねん・なつ・五年前まえ など

（れい）きのうの 夕方 おばあさんに 電話でんわを した。

★「どこで（場所）」を 読よみとろう

学校で・海うみで・にわで・アメリカで・へやで など

（れい）昼間ひるま、ぼくは 公園こうえんの 木の下で 本を 読よんだ。

★「だれが（登場人物）」を 読よみとろう

★「どうした（できごと）」を 読よみとろう

4つのポイントに
ちゅうもくしながら、
読よんで いこうね。





文しょうもんだいに チャレンジ！

たぬきと つぶ

とんと、むかしの こと。ある ところに たぬきと つぶが お
りました。つぶと いうのは 川や たんぼに いる まきがいで、
たにしとも よばれて います。その つぶに たぬきがいまし
た。

5 「おい、つぶどん。この みちの ずっと むこうの 大きな 木ま
で きようそうしよう。」

すると、小さな つぶは すこし かんがえてから、

「うん、いいよ。」

と いいました。

10 たぬきは つぶと ならぶと、

「よいい、どん。」

と 大きな こえで かけこえを かけました。たぬきが 大きな
しっぽを なびかせて はしり出すと、つぶは その しっぽに
ひよいつと くつきました。

15 ちょうど まん中くらいまで かけた とき、

「つぶどんが どこまで きたか しんぱいだな。」

と いって、たぬきは たちどまりました。そして、

「つぶどん、だいじょうぶかな。」

と いいながら ひよいと うしろを ふりかえりました。

20 つぶは たぬきが ふりかえる ほんの ちよつとまえに しっぽ
から とびおりて、**なにくわぬか**おで、

「おいらは ここだよ。きみの 足もとさ。」

と いいました。たぬきは、

「おや、つぶどん、なかなか やるな。」

と いいながら また、ゴール めざして せっせと はしり出しま
した。つぶは またもや その たぬきの しっぽに つかまって、
ゆらゆら ゆれて いきました。

「ふふ。たぬきくんは 気づいて ないみたいだ。」

30

つぶは こっそり つぶやきました。
ついに たぬきは いきを きらしながら ゴールしました。
「やったぞ！ いちばんだ！」
その しゅんかん、つぶも たぬきの しっぽから ころがりおり
ると、たぬきの 目の まえに たって いいました。
「やあ、たぬきくん、いま きたのかい。ぼくの ほうが ちょっぴ
りは やかったみたいだね。」
これを きいて たぬきは、
「つぶどんって、けっこう 足が はやいんだな。」
と、目を まるくして かんしんしましたとさ。

35

問一 つぶについて、正しい ものを えらんで、☐に 番^{ばん}ごうで 答^{こた}えまし
よう。

(1) つぶは どのような かたちを して いるでしょう。

①



②



③



④



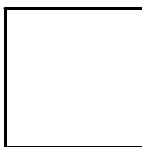
(2) つぶは ほかに なんと よばれて いるでしょう。

① たにし

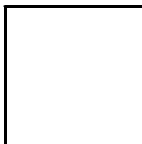
② やどかり

③ たぬき

(1)



(2)



問二

なにくわぬかおとは、どんな かおでしょう。正しい ものを一つ
えらんで、^{ばん}番ごうで ^{こた}答えましょう。

- ① なにも たべて いないような かお
- ② なにも しらない、と いうような かお
- ③ なにも できないほど つかれきった かお

問三

つぶが ふふふと わらったのは どうしてでしょうか。

問四

「目を まるくして」と ありますが、この ときの たぬきの きもちを つぎから 一つ えらんで、☐に ^{ばん}番ごうで ^{こた}答えましょう。

- ① びっくりした
- ② うれしかった
- ③ かなしかった

問五

おはなしの ないように あって いる ものには ☐、ちがう ものには ☒を ^か書きましょう。

- 1 つぶは あしが とても はやい。
- 2 たぬきは とちゅうで ころんで しまった。
- 3 つぶは たぬきの しっぽに つかまった。
- 4 たぬきは つぶに だまされた。

1

☐

2

☐

3

☐

4

☐

★ **かん字**の もんだいに チャレンジ！

★ なかまの **かん字**、に いて いる **かん字**

チャレンジもんだい①

なかまに なる ことばを
書きましよう。



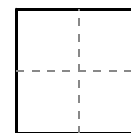
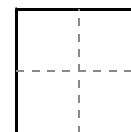
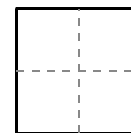
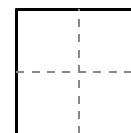
から

えらんで、



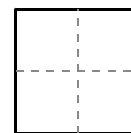
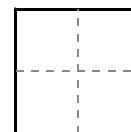
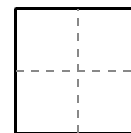
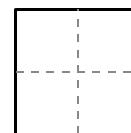
に 正しく

☆ ようび



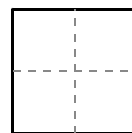
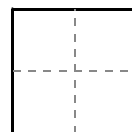
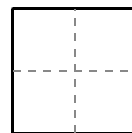
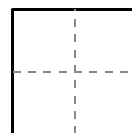
右 本 月

☆ ほうこう



下 水 村

☆ 木(ぶしゅ)



左 校 日

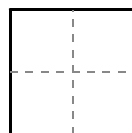
チャレンジもんだい②

に いて いる **かん字**に 気をつけて、

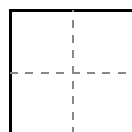


に **かん字**を 書きまし

(1) みぎ



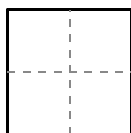
に



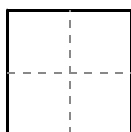
が

ある。

(2) い



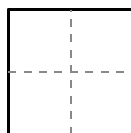
り 口 に



が

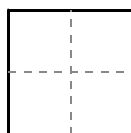
た っ て いる。

(3) おう



さ ま が

水



も よ う の

ふ く を き て いる。

★ かん字の 画数

かん字は 点と 線から できて いますが、この 一つ一つの 点や 線を かん字の 「画」といい、その 数を 「画数」といいます。

チャレンジもんだい③



の 中の 数字と 同じ 画数の かん字を 入れて、かん字の ピラミッドを 作りましょう。

まわりに ある
かん字を 使ってね。
ていねいに 書くんだよ。

